

# プラント状況確認結果(平成26年4月15日～4月22日)

平成26年 4月 22日  
福島県原子力安全対策課

- 平成26年4月15日～4月22日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。  
⇒ この期間において、不具合等の連絡はありませんでした。  
また、平成25年11月18日15時18分、4号機使用済燃料プールからの燃料取出し作業が開始しました。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

## (1) プラント状況(4月22日午前5時)

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 <sup>※2</sup>
原子炉 <sup>※1</sup> (核燃料)	冷却	注水量 (m <sup>3</sup> /h)	4.3	4.5	4.5	—
		压力容器 下部温度(°C)	18.2	27.4	25.3	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 <sup>※3</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )(A系)	1.13×10 <sup>-3</sup>	検出限界未満	検出限界未満	—
压力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (A系)(体積%)	0.02	0.04	0.07	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	17.0	14.9	15.2	17.6

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧下さい。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm<sup>3</sup>以下である。

## (2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果(4月22日午前10時)

最小 1.6(MP-6)～最大 4.8(MP-3) マイクロシーベルト/時 →[計測地点の地図](#)

## (3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果(4月21日採取分)

最小 検出限界未満(物揚場前、港湾口、6号機取水口前)～最大 50(1～4号機取水口内南側)  
Bq/ℓ

## (4) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果(4月21日採取分)

5,6号機放水口北側に30m: 検出限界未満 ※検出限界値は0.75 Bq/ℓ  
1～4号機放水口から南側に1.3km: 検出限界未満 ※検出限界値は0.53 Bq/ℓ

## (5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果(4月21日採取分)

西門: 検出限界未満 ※検出限界値は約1×10<sup>-7</sup> Bq/cm<sup>3</sup>

## (6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果(4月21日採取分)

最小 検出限界未満(3,4号機)～最大 0.28(2号機) Bq/cm<sup>3</sup>

(問い合わせ 024-521-1917)